



中学入学 春休みに学習習慣つけたい

4月に中学校に入学する息子がいます。長期の休みの過ごし方について相談です。宿題をそろそろやるとは運動系の部活に入りたいのですが、中間、期末テストもあるので親としては少々不安です。

この春休みに少しでも学習の習慣をつけたいのですが、何から手を付けていいのか分かりません。小学校の復習のドリルを買えば良いのでしょうか。それとも中学校の予習が先でしょうか。

入学後の勉強のこつや親の声がけについても教えてもらえると助かります。

先生、教えて！

子育て・教育相談コーナー



仙台市若林区
40代・会社員
からの質問

●回答してくれた人 畠山 明さん

はたけやま・あきら 気仙沼市出身。東北大学院修士。教員を経て、1996年から個別教室のアップル・家庭教師のアップル(仙台市)代表などを務める。



春休みは小学校の復習を中心に進めましょう。算数・英語を軸にすると、中学学習の土台づくりにつながります。

算数は基本の計算が身に付いているか確認しましょう。中学学習の始まりにあたり、整数・小数・分数の四則計算をきちんとできることが力になります。速さの求め方や図形の公式も復習できるとなお安心です。

英語はアルファベットと既習単語の復習から始めましょう。新学期に習う単語の先取りも良いですね。つづりと意味を丁寧に覚えることで、いち早く定期テストに備えられます。もちろん予習も良いですが、自己流で間違った知識にならないよう注意が必要。あくまでもこれまでの学びをベースに、復習を兼ね

て取り組んでください。

お子さんと確認してほしいのが高校入試の仕組みです。公立高入試の調査書点は中学3年間の評定で決まります。1年生のうちには実感がわきにくいですが、入学後に迫る6月の定期テストの結果も早速入試に関わると意識したいですね。「中学の勉強は難しい」「ついていけないよ」など不安をあおる声かけは控えましょう。

心がけたいのは、苦手や不安を「ため込まない」こと。中学の学習量は膨大で、テストや入試の直前に一気に追いつけるのは極めて難しいです。忙しい時も地道に細かに学習を継続できるように、時間の使い方や学習方法を探っていきましょう。充実した新学期になりますように。

復習中心に土台づくり

このコーナーは保護者からの子育てや教育についての相談を募集しています。メール、郵送のほかQRコードから応募できます。

▶記入事項 氏名、年齢、職業、住所、家族構成、電話番号、メールアドレス

▶宛先 〒980-8660 河北新報社 ども新聞係。メールアドレスkyo pro@po.kahok u.co.jp



都庁舎、光と音楽でいろどる

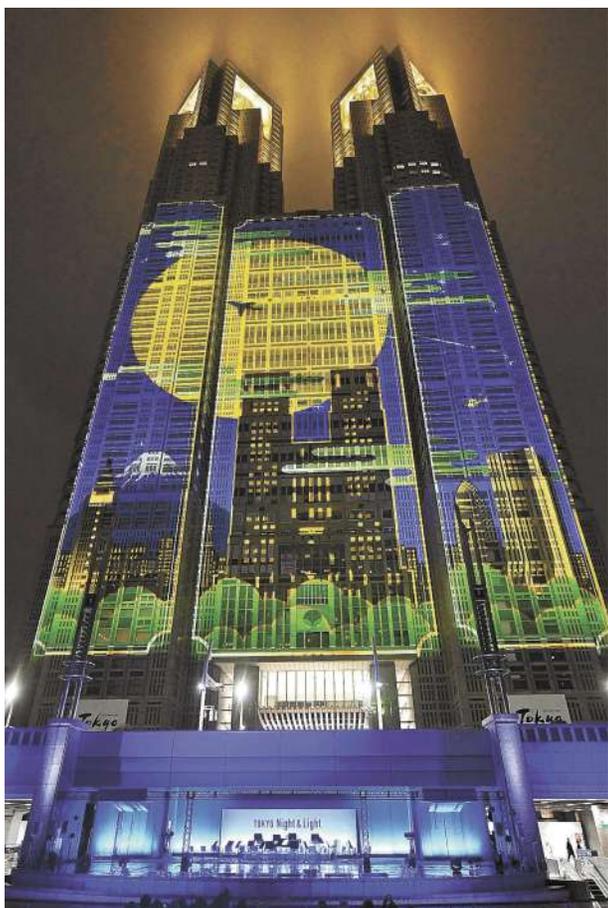
ギネス認定 新名所に

東京都庁の第1本庁舎を光と音楽でいろどるプロジェクトが2月25日に始まりました。庁舎前広場でのオープニングイベントでは建物に映す最大の常設展示としてギネス世界記録に認定。小池百合子知事は「新しい名所にしていきたい」と話しました。

イベントでは、シンガー・ソングライターのAimer(エメ)さんが登場。歌に合わせ、庁舎が次々と鮮やかな色で照らされ

ました。東京スカイツリーを背景に花火が打ち上げられるなど都内の観光スポットのほか、満開の桜が咲くなど日本の自然や四季も描かれました。

48階建ての庁舎の4~32階部分に投影し、平日と土日・祝日で内容を変えます。4月末までのスケジュールでは、毎日午後7時から30分おきに5回上映。環境を考え、主に太陽光発電による電力を使用します。



プロジェクト「光と音楽でいろどる」の第1本庁舎。2月25日に始まりました。